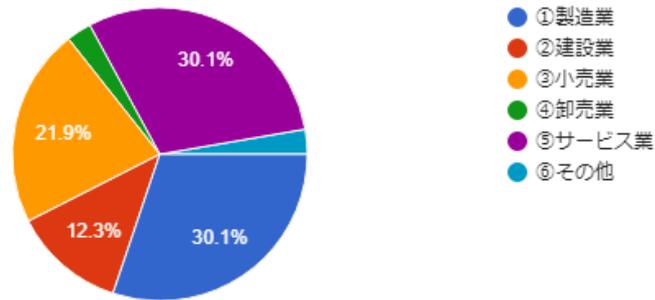


平成 30 年度定点景況調査【9 月分】

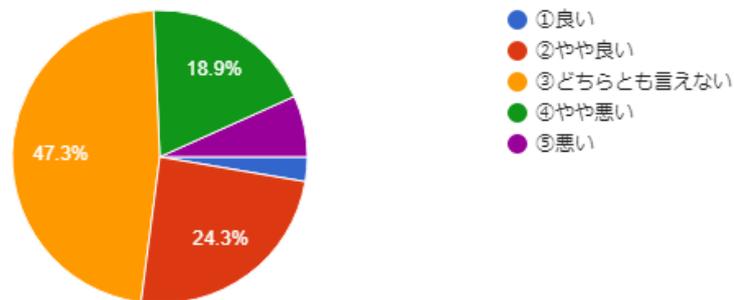
業種

73 件の回答



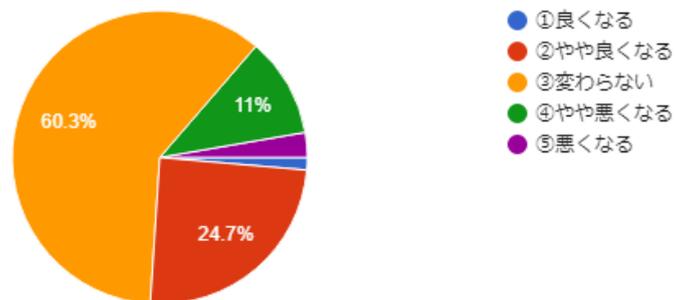
1. 今月の景気

74 件の回答



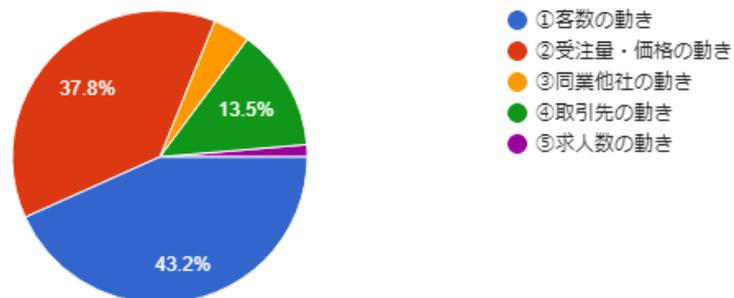
2. 今後 2～3 カ月先は良くなると思うか

73 件の回答



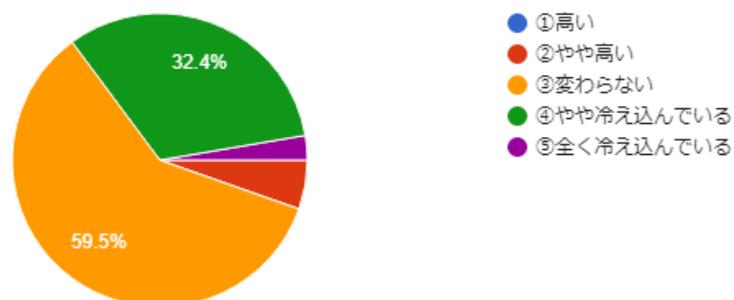
上記1、2のようになると思われたのはなぜか

74件の回答



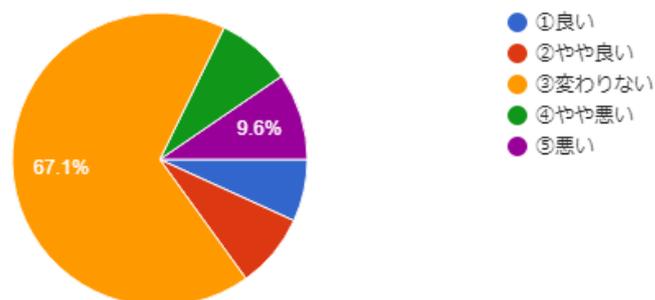
4.周り（自身を含め）の消費意欲

74件の回答



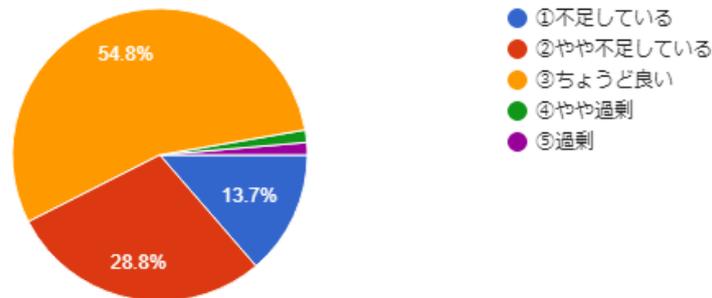
5.自社の資金繰りは順調と思われるか

73件の回答



6. 自社の従業員の過不足感

73 件の回答



7. 自社の経営上の問題点や困っていること等 31 件の回答

売上高前年同月比 7%減だが前月より持ち直し。(青果水産小売業)

受注やや増加(木工業)

受注が減少傾向(建築設計業)

取引先の動きが活発になってきた(建築業)

業界(靴部品)の縮小傾向で受注が低迷(金属部品加工)

夏場と比較し売上が減少(自販機飲料販売業)

スタンド燃料供給量は横ばい(事業共同組章)運

仕入単価上昇懸念継続中。人手不足が深刻。(金属加工業組合)

人材が不足し受注に限られてしまう(設備工事業)

2 年後までに後継者へ事業承継予定(建設業)

受注は前年比マイナスで推移。受注から利用日までの期間が短くなってきている。人材不足継続。(旅客バス運送業)

夜間の客数が少なくなっている。人材不足。(タクシー業)

燃料・石油系製品の価格上昇に伴い、運賃や製品価格も上昇。なかなか価格転嫁できず厳しい状況(木工業)

取引先の動きは順調(機械製造業)

人材確保に苦戦している。今後定年延長 65 から 70 歳へも検討(印刷業)

契約は増加傾向(生保業)

受注は良好(システムサポート業)

生徒数が減少(学習塾)

気温が下がってくると当社商品の需要が高まる。平年並みに期待したい(燃料小売業)

山間部に位置するので寒い季節になると客足減少(飲食業)

材料費が値上がりしている(飲食業)

求人び反応がない。賃金を上げても同様(飲食業)

猛暑により品薄が続き需要に応じられない。涼しくなり仕入は安定してきたが、産地の台風被害等で代替の仕入先探しで苦戦。仕入先の確保が課題(緑花木卸売)

既存取引先からの出荷制限により例年より販売額がダウン。事務員を急募したが反応なく、賃金を上げて再募集、結果問合せ1件。人材不足に危機感。(園芸用土製造業)

9月に入っても暑い日が続く、現場作業員を別部門に移動していたため生産量が減少した(園芸用土製造業)

園芸用土の動きが秋のピーク時から比べると動きが鈍い。別部門の苗や種苗の受注が増加、生産が追い付かずパート増員で対応(園芸用土製造業)

仕入価格上昇が続いている。腐葉土原材料における国産材のマイナスイメージが払拭できず、輸入原料を使用しているが年々利幅は薄くなっている(園芸用土製造業)

収穫するだけ売れている。従業員は確保できたものの、残暑続きで戸外の作業が短時間しかできず、需要があるのに出荷できない日々が続いた。涼しくなる今後の生産増に期待(農業生産法人)

オリンピックの関係で建機の受注が増加(金属部品製造業)

例年この時期はバス部品の受注が増加(金属部品製造業)

店舗改築によりお客様増加(飲食業)